

下山学長 青島大学を表敬訪問



後列左から一人おいて 張湘銘氏(文学院院長)・下山学長・周廣福氏(青島大学学長)

前列左から 伍海华氏(金融学院院長)・周曉莉氏(外事处处长)・荊玲氏(日本語科主任)・徐修德氏(金融学院副教授)

青島大学周廣福校長（和訳すれば学長）の再三の招聘の手紙を頂き、11月2～6日の間、妻とともにチントオを訪ねた。青島大学と下関市大との交流発展のための学長会談が中心の仕事で、これについては語学から経済学に拡大しての交流や、インターネットによる情報交流の充実（周学長はコンピュータ・サイエンスの専門家）が話し合われた。この会談を受けて、現在たとえば「金融危機と現代経済」といったテーマでの国際シンポなど、いくつかの事業の実現に向けて、下関市大として尽力しているところである。

日程の中で、毛沢東が1957年に反右派斗争を開始する会談を行ったドイツ式のホテルの迎賓館、古くは始皇帝から不老不死の薬を探ることを命じられた徐福が船出をした海浜の風光明媚な丘上などの観光もアレンジして頂いた。工場見学をさせて欲しいと特に依頼したところ、酒造工場（ここで製造された上記の台地と同名のリキュール「ランヤータイ」はイケる。これで毎晩カンペイカンペイだっ

た）、かつら工場（世界市場の3割のシェア。頭の大きさなどを測定して作るヨーロッパからの特注品も販売）、肌着製造の繊維工場（日本資本4割で日本人幹部が何人かいる。製品はダイエーやイトーヨーカ堂のブランドで日本で売られている）を案内して頂けた。

青島大学名誉教授の称号を頂き、記念講演を即席で行った。日本資本主義の1世紀を1時間たらずで報告した。（1868～1945.8.15 45～50～55 55～65～71.8.15～73 74～91～といった時代画期で内容をご想像ください）。中国の大学でもマルクス経済学は斜陽で学生の関心を引かなくなっていると聞いたので、経済構造の大局的発展とその転換といった世界史的認識はマルクス経済学でなければできないことを強調した。ミクロ、マルクス、マクロの三つのMの経済学をきちんと消化することが、資本主義認識とそのコントロールのために必要なことは、日中共通なのだ。途中、拍手がおきるなど、成功と言われ気を良くして下関に戻った。

（下山房雄）

下関市立大学の発展のために、下関市内の他の3大学を追う形になりますが、大学院を新設する構想を教授会として建てました。現在この案の具体化を進めながら、設置者=市当局、文部省などと折衝中です。ご理解、ご支援方、よろしくお願ひします。

学長 下山房雄

大学院新設構想概要（抜粋）

1. 21世紀の日本の高等教育の重要な趨勢の1つに、生涯教育の一環としての大学院教育の拡充が展望される。それは、一面では、欧米の現実の後追いであるが、他面では、日本の産業と社会の今日的困難を突破する為に必須の構造的改革の前提が、その改革の処方箋を書きかつ実践できる人格の育成だというところに根柢がある。そして、その趨勢のもとで大学院が無い大学として留まるならば、学部の存立も危うくなる。けだし、全国あるいは全世界から魅力ある大学として有為の若者が目指してくる、あるいは下関の若者が下関に留まる、それに値する大学と判断するのに、形式的かつ簡単な指標として、大学院の有無が、問題になるからである。すでに、下関4大学のうち、他の3大学はすべて大学院を設置している。下関市が文教学園都市を市の発展の柱とすると言い、かつその中核にわが下関市立大学を位置づけるのならば、下関市立大学に大学院の設置は不可欠である。
2. 現経済学部の上に、修士コース大学院を併設する。
3. 教員は、基本的に現スタッフで構成する。
4. 将来的には、市の中心部にサテライト棟を設置するなど建物建設を構想するが、当面は現存の建物の改修で対応する。
5. 社会人を院生として迎えることを重視する。
6. 教職免許など、資格取得に結び付くカリキュラム・関連人事を組み込む。
7. 一般入学は、研究者志望で博士課程大学院に行くケースは例外的と考え、主体は修士号獲得の勉学をした上で、官庁・企業に行く者とする。
8. 1年制の修士課程設立の必要の声があがっているが、その先取りとして「優秀な者には1年で修士号を与える」制度を積極的に運用する。

青島大学での2カ月

教授 佐々由宇

中国語の勉強もまったくできないままに、また現地や大学の事情についての予備知識をほとんど持たないままで、交換教授として2カ月間青島大学に赴くことは正直大いに不安だった。けれども、周曉莉處長以下外事處スタッフ、



日本語科の先生や学生、日本からの留学生等多くの人々の親身な配慮に支えられて大過なく過ごすことができた。お世話になった多くの人々に最初に感謝の意を表しておきたい。

青島大学では日本語科の学生に週2回の講義をしたほかに、金融学院の学生に日本の政治と経済

について一度講義をし、また市場経済と独占禁止法をテーマとして全学生を対象に学術講演を行った。基本的に青島大学の学生は積極的かつ熱心で多くの質問が寄せられて、時間が足りないほどであった。また、国際商学院の先生方も何回か会談・意見交換を行ったが、共同研究等の学術交流の開始に極めて前向きであった。分野によっては日本語や英語の出来る教員もあり、外事處長も言葉は交流の障壁にならないことを強調されていた。向こうの希望もあって私個人としては早速マーケティング科の先生とこの夏にも共同研究に取り組む意向を示してきたが、他の分野の先生方も前向きに検討されることは如何かと思う。

生活面では新築の国際交流棟の一室が与えられたが、そこには外国人教員や留学生が居住し留学生用の教室も同じ建物の中にある。中国人学生もしばしば訪ねて来るがいわば外国人専用の特別区であり、安全・衛生・買い物・食事（日本人女性の経営するレストランもある）快適な空間であった。本学に来られたことのある史先生や戚先生もここで教鞭をとられており、本学の学生を安心して送り出せる住・勉学環境であることを確信した。

専門柄向こうでは卸売市場、百貨店、地下商業街、マーケット、青島ジャスコ等を見て回った。ジャスコの総経理からは貴重な体験談を拝聴出来て比較マーケティングの研究の必要性をひしひしと感じたが、国営百貨店の売り場を学生たちと一緒に見て回りながら、青島ジャスコと比べてどこがまずいのかを具体的に説明していると店員が近寄ってきて最初びっくりしたような顔をして次第に目を輝かせて我々の話を耳を傾けてきたのにはこちらがびっくりして苦笑いせざるを得なかった。青島ジャスコは今のところ大成功で中国人だけでなく日本人にとっても評判がよい。当然買い物の場として私もよく利用したが、それだけでなく向こうの教材として授業や講演の中でよく引き合いに出させてもらった。生産優先の中国では商業未だしの觀があるが、部分的・小手先の改善ではとても及ばないもっと大きな文化・経済的要因がその基礎にあるように思われる。そのことの確認の必要性を感じさせてくれたことだけでも、今回の青島大学訪問は私にとっては大きな成果であった。

第16回全日本中国語弁論大会で 「中国大使賞」を受賞

11月29日、東京・日中友好会館で開催された第16回全日本中国語弁論大会（日中友好協会主催）で、国際商学科2年高田信曉さんが山口県代表として出場し「中国大使賞」を受賞した。

この大会は国内最大規模の中国語弁論大会で、学生、社会人など21名が各都道府県の予選を経て出場した。山口県では予選大会が行われないため、高田さんは兵庫県大会（10月25日・兵庫県中央労働センター）に参加し、審査委員長賞（最優秀賞）を得て全国大会に出場した。

高田さんから感想を寄せてもらった。

☆ ☆ ☆



高田信曉
(国際商学科2年)

今回の弁論大会は、すべてが初めての試みだったにも関わらず収穫できたものは本当に多かったと思う。形として残ったものといえば全国大会で戴いた中国大使賞という賞と、兵庫県大会で戴いた審査委員長賞という賞。唯正直な話、この形に残ったものは記念品という程度の認識しかない。というのも、この弁論大会を通して、賞や景品等で替えることの出来ない様々な経験や、人との出会いがあったからである。最初に弁論大会に出てみないかと言われたときには、迷いもあったし、途中様々な挫折もあった。しかし、今は出場して本当に良かったと思っているし、またこの様な機会を与えて下さった関係者の方々に心から感謝したい。

弁論大会は、唯單に自分の能力を試す場所という訳ではなく、他の大会と名の付くものと同じように、志を同じくする人との出会い、そして一流のものに出会い自らを啓発し更に上を目指す為の格好の場所であると思う。勿論、出場出来る人の数こそは限られるが、それでも見ることや人的ネットワークを繋ぐことなら誰にでも許されるし、そのことこそが大会の大きな意義だと思う。自分自身、今回他大学の中国語劇を鑑賞したり、大会中の他の参加者と出会い、本当に触発されたと思う。そして更に志を同じくする人と知り合いになることが出来、人的なネットワークも広がったし、この経験が今回の最大の収穫だったと思う。なぜなら、このような人々との繋がりは、今後僕の場合中国という媒介を通して必ず巡り合う筈だからである。無論この大会が最後というわけではなく、これからがスタートのつもりで今後も色々なことに積極的に挑戦していきたいと思う。「百聞は一見に如かず」という言葉があります。皆さんも是非何かの機会にこの様な大会や催し物に参加してみては如何でしょうか。きっと良いことがあると思います。

そして、今回の弁論大会出場を支えて、御指導下さった教職員の方々、並びに同学の方々に、末筆ながら感謝致します。本当に有り難う御座居ました。

推薦入試を実施

11月23日、本学において99年度推薦入試が実施された。全国推薦では、各学科25名の募集に対して経済学科91名（98年度67名）、国際商学科51名（同62名）、地域推薦では、各学科38名の募集に対して経済学科55名（98年度44名）、国際商学科58名（同40名）の志願者があった。帰国子女特別選抜では国際商学科に3名（同なし）、社会人特別選抜では国際商学科に1名（同なし）の志願者があった。98年度と比べて全国推薦の国際商学科以外は大幅に志願者が増加し、特に地域推薦に対する志願者の倍率は全国推薦が2.6倍から2.8倍に、地域推薦が1.1倍から1.5倍へと上昇した。なお、下関市内に居住し下関地域以外の高等学校等に在籍する学生の志願は3名であった。

合格者は、全国推薦では経済学科が26名、国際商学科が27名、地域推薦では経済学科が38名、国際商学科が39名であった。また、帰国子女特別選抜では国際商学科2名、社会人特別選抜では国際商学科1名の合格があった。

留学生・中国引揚者等子女の入試を実施

1月25日、本学において留学生と中国引揚者等子女の入試が実施された。留学生入試では、若干名の募集に対して中国、韓国、台湾、ベトナム、マレーシアから経済学科14名、国際商学科46名の志願者があった。

中国引揚者等子女入試では、若干名の募集に対して経済学科7名、国際商学科4名の志願者があった。

小論文と面接の結果、留学生では経済学科9名、国際商学科28名、中国引揚者等子女では経済学科5名、国際商学科3名が合格した。

交換留学生紹介

春学期から本学に留学中のオーストラリアからの留学生2名（グリフィス大学生1名、クイーンズランド大学生1名）に加えて、秋学期からさらにオーストラリアからの交換留学生2名（写真）が一年間の予定で本学に留学している。

これによって本学在学中の留学生は、交換留学生が計6名（このうち韓国・東義大学校生2名を含む）、その他の短期留学生8名、学部留学生28名の計42名となった。国別の内訳では、トルコ2名、タイ2名、オーストラリア4名、韓国5名、中国29名となっている。



サイサナ・シスラス
(Saysana Sisourath)

グリフィス大学、
国際商学・学術科学専攻



モニカ・オーツ
(Monica Oates)

クイーンズランド大学、
学術科学専攻

平成 10 年度就職状況

平成 9 年 1 月に就職協定が廃止され、早い企業では 10 年 3 月から会社説明会をはじめるところがでてきた。

この影響を受け例年より約 1 カ月早くから採用活動が開始され、本学も就職委員の教職員がその対応に奔走した。98 年度の内定状況は、バブル経済の後遺症、前年度の政府の経済政策の失敗、アジア経済危機等の影響による不況下で極めて厳しい状況である。そのため今年度の本学の内

定状況は現時点(H11.1.18)で昨年に比較すると 8.4 ポイントの減少になった。

文部省と労働省が調査した平成 10 年 12 月 1 日現在の就職内定状況調査(4 年制大学)によると就職希望大学生の地域別内定率で西日本地域は極めて悪く、九州地区は 63.8% (全国最低)、前年同期比 -9.4%、中国・四国地区は 68.1%、前年同期比 -6.7% となっている。本学の平成 11 年 1 月 18 日現在の内定率は、男子 73.7%、女子 72.4%、全体で 73.3% である。主な就職先は下表のとおり。

平成 10 年度就職内定一覧表 (平成 11 年 1 月 18 日現在)

() 内は人数

○建設(4)	三井物産	中央コンタクト	シンキ	アビバジャパン
ショーボンド建設	日製産業	トリコロール	北九州八幡信用金庫	イノス
積水ハウス	日通商事	大成社	高松信用金庫	朝日セキュリティシステムズ
建設技術研究所	神鋼商事	トヨタピスタ北九州	大分みらい信用金庫	テムズ
東邦レオ	日鉄商事	北九州日産モーター	津和野信用金庫	総合警備保障
○食料品(5)	山魯	日産プリンス山口販売	飯塚信用金庫	グリーンスタンプ
雪印乳業	ヤマエ久野	トヨタピスタ広島	福岡県労働金庫	放送出版
伊藤ハム	ジャヴァグループ	トヨタカローラ山口	武富士	同和火災コンピュータ
伊藤園	第一実業	トヨタカローラ広島	アコム	サービス
日本食研	仁田商事	福岡日産自動車	三洋信販	佐賀電算センター
○衣服・織維(1)	大西商事	マツダアンフィニ山口	日本信販	マネージ情報システム
ピッグジョン	ナカトラ	大塚家具	セントラルファイナンス	日峰
○出版・印刷(4)	井上定	ヤスブン	アブレック	放送技術社
中央出版	中島水産	ダイエーオーエムシー	○不動産(9)	千場法律事務所
ワタナベプリンティン	イーストポイント	やすや	下関商業開発	高知大学生活協同組合
グセンター	福本電機	J R C S	東武グループ	日本コンピュータダイナミックス
メディコム	網中	リィー	神鋼興産	K R Y サービスステーション
○非鉄金属(2)	ボップグループ	ライトオン	ダイビル	南海放送クリエイション
YKK	旭食品	アダムネット	岡山土地倉庫	読売西部サービス
アルミネ	東洋コーポレーション	フーズネット	大英産業	サン情報システム
○金属製品(1)	ヒノマル	大谷天然瓦斯	穴吹コミュニティ	エイチ・アイ・シー
朝日スチール工業	クラビス	○銀行(24)	エイブル	アサンテ
○一般機器(1)	○小売(81)	国民金融公庫	鳥飼ハウジンググループ	総合オリコミ社
長府工産	そごう	鳥取銀行	○医療(3)	サニックス
○電気機器(5)	ジャスコ	中国銀行	下関病院	勝山産業
富士ゼロックス	ダイエー	広島銀行	松浦会コスモス	J A 周南
アスモ	イトーヨーカ堂	山口銀行	平成病院	協和工業所
東芝テック	西友	徳島銀行	○教育(6)	○国家公務(7)
新鶴海興産	ニコニコ堂	愛媛銀行	北九州予備校	中国財務局
富士通ゼネラル	九州ジャスコ	九州銀行	トライグループ	社会保険庁
○輸送用機器(1)	明治屋産業	大分銀行	ノヴァ	近畿郵政局
日本輸送機	イズミ	福岡シティ銀行	英進館	中国郵政局
○精密機器(1)	シズカグループ	福岡中央銀行	アリストグループ	九州郵政局
SMK	リトルマーメイド山口	熊本ファミリー銀行	○非常利団体(3)	航空自衛隊
○その他製造(4)	店	宮崎銀行	防府商工会議所	○地方公務(21)
日之出水道機器	トラベラー	四国銀行	社会保険診療報酬支払基金	下関市役所
タカラスタンダード	ナフコ	鹿児島銀行	春光苑	小野田市役所
デルタ工業	ミスター・マックス	西京銀行	○その他サービス(48)	福山市役所
大王製紙	ベスト電器	○証券(3)	日立情報システムズ	長崎市役所
○水道業(3)	ウェルマート	岡三証券	ジャステック	鹿児島市役所
山口合同ガス	ロッテリア	日興証券下関支店	住商情報システム	佐世保市役所
大阪ガス	ファミリーマート	日興証券北九州支店	九州住商情報システム	田川市役所
○運輸(21)	ブレナス	○商品取引(5)	シーアイーシー	福江市役所
全日本空輸	下関丸	オリエント貿易	オプティマシステムズ	山口市秋穂町水道企業團
日本通運	新日配薬品	フジフューチャーズ	アズテックシステムズ	鳥取県庁(学校事務)
上組	さんふらわあグループ	タイセイコモディティ	ジャストミートコーポレーション	警察
山九	ゼンショ	三貴商事	ビーコンシステム	山口県警察
日通航空	ウエスト	豊商事	SNK	千葉県警察
H I S	山口ゼロックス	○保険(8)	ダイナム	香川県警察
三菱化学物流	ヤマハオートセンター	日本生命保険	アイネス	福岡県警察
福山通運	ライフフーズ	東京海上火災保険山口	アプライド	日原町役場
佐川急便	旭ジャスコ	安田火災海上保険山口	セルシステム	美都町役場
西鉄運輸	キタムラ	日本生命ステラ・リー	日本ビジネス開発	○その他(2)
岡山県貨物	ファーストリテイリング	ア	富士通ビジネスシステム	白宮
義勇海運	グ	安田生命フローラ	ジャパンシステム	
いわさきグループ	三城	全国共済水産業協同組合連合会	合計 315 名	
東海運	サークルケイジャパン	○その他金融(17)		
○通信(1)	南九州コカ・コーラボトリング	商工ファンド		
デジタルツーカー中国	南九州キャントリーライン	下関信用金庫		
○商社(24)				

私の教育・研究

山田留里子(中国語担当)

春、満開の桜の校庭に今はひっそりと冬が訪れ、就任して早一年が過ぎようとしているのを感じさせます。

中国語は発音が難しく、また声調という音の上がり下がりがある為に最初の数ヵ月は発音の練習で終わります。それでも毎回のヒヤリングの小テストをみると、マスターしたというわけではありませんが、まずは入門は成功したと思える学生が多いようです。私の専門は文法ですが、英語と同じだと考えている学生がわりと多いのに気がつきます。そこで①我吃饭。②我吃食堂。③我吃大碗。このような例文を訳させると、たちまちミスをしてしまいます。中国語では動詞とその目的語の間には様々な意味関係があり、決して単一ではないのです。例文②、③には訳の仕方にちょっと工夫が必要です。英語とは違う、また日本語とも違う中国語を知りたいと思えば、語学習得の推進力になります。詰めこむより、引き出す方が、教える側に力が必要なのです。

また中国語を教室だけにとらえていては、学習意欲はなかなか向上しません。そこでスピーチコンテストへの参加を促してみました。1年の学生数名は暗唱部門に挑戦し、主体的な取り組みが出来るようになりました。教師と同じ目標をもたせることで、学習の喜びを共感出来たように思えます。

第一回目の授業で学生に3つの事を約束しました。「本を沢山読むこと」「友達を沢山つくること」「勉強を続けること」

「志」という成長の種を若き学生の大地に植えていく作業を教育だと確信しつつ、情熱と勤勉さをもち、共に21世紀への人材へと育っていきたいです。



取材を受ける齊藤教務部長

NHKニュース7(全国版)で本学紹介

10月15日、夜7時からの「NHKニュース7(全国版)」で、文部省大学審議会の答申案発表のニュースに関して、本学の就職支援活動が紹介された。

答申案には、今後の大学の教育水準の確保のために、成績評価を厳しくする、履修制限を設けて満遍なく勉強させる、大学で必要な科目を入試科目に入れる、などが盛り込

まれている。これに対して、一律に評価を厳しくすることは、学生の基礎学力の低下や就職活動の実態を考えると現実的とは言えない、というのが報道の主旨。本学の「就職選抜模擬テスト」の様子、学生が就職活動に追われて卒業論文の十分な指導ができないこと、などが紹介され、採用時期などについて産業界の協力がないと、大学側の努力だけでは、答申案の実現は難しい、という内容であった。

当初の取材のきっかけは、答申案に先立って、すでに本学が導入し実施している履修制限の制度にあったが、これについては、丸2日の取材にもかかわらず、残念ながらオショアされなかった。

青島市科学教育視察団が来学

12月24日、青島市科学教育視察団が本学を訪れた。一行は侯永平青島市人民政府副秘書長を団長とする7名で、それぞれ青島市人民政府と教育機関各部所の代表。青島市と友好都市提携をしている下関市の教育行政について視察するための来関。青島大学と友好交流協定を締結している本学の大学運営についても研究するために来学した。

本学では、学長をはじめ9名が応対、約1時間にわたり大学の現状、運営について説明を受けた後施設を視察、中国からの留学生などと懇談した。

青島市では、下関市との交流の中でも本学を重要な位置に置き、来関のたびに本学は訪問を受けている。

クイーンズランド大学留学説明会を開催

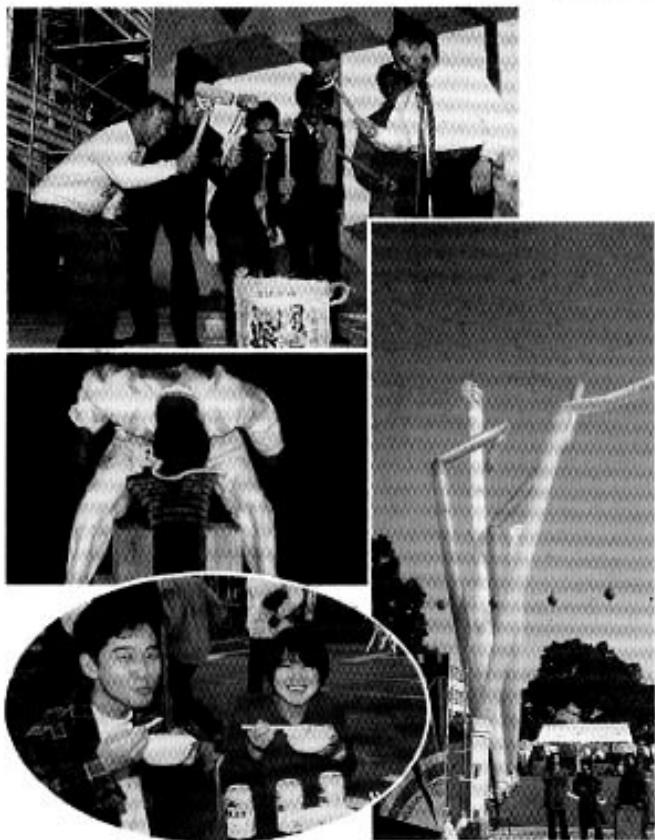
12月15日午後、オーストラリア・州立クイーンズランド大学の留学説明会が行われた。講師はクイーンズランド大学アジア言語・研究学科で日本語を教える傍ら、日本との交換交流コーディネーターもしている内山加代子研修員で、OHPやビデオを使い、オーストラリアや大学の概要、学生生活等についてわかりやすく詳しい説明がなされた。

クイーンズランド大学は28,000人の学生、2,000人の教員数を誇るマンモス大学だが、昨年はオーストラリア最優秀大学に選ばれた。本学とは一昨年の5月に姉妹校の協定が結ばれ、昨年から両大学に2名ずつの交換留学生を送っている。

説明会には本学にいる2名のクイーンズランド大学からの留学生と、留学から帰ってきたばかりの本学学生一人も参加し、それぞれの体験を話し、約30人の本学学生も熱心に聞いていた。説明会のあと質疑応答では実際に春休みからでも短期英語講座に参加したいという学生が多く、熱い質問がなされた。

訃報 第2代学長伊藤迪氏

10月31日、本学の第2代学長伊藤迪氏が肺炎のため亡くなられた。92歳。1967年から1973年までの6年間、本学の学長を務めた。創立40周年記念誌『飛翔』(1996年)によれば、伊藤学長の時代には、教員不足の問題、授業料値上げに反対する学生の無期限ストなどがあったほか、父兄後援会(現後援会)の寄附によって旧学友会館が完成している。



第37回大学祭

経済学科3年 弘中敏夫（大学祭実行委員長）

委員長を除いて便宜上分かれている部署が11。3年幹部が全員で21名という去年に比べると大人数で始まった第37回です。しかし、やはり手の行き届かないことも多くあり、各方面の皆様方には多大な御迷惑をお掛けしました。御協力頂きましたかいもあり、実行委員会一同一丸となって企画・運営することができました。

我々は誰もがより気軽に参加できる大学祭を目指してきました。コンサート、ステージ企画等、予想以上にたくさんの方々に来ていただき、苦しい思いをしたこともありましたが、それも報われたという感じです。

御協力本当にありがとうございました。



インターゼミに参加のみなさん

インターゼミに参加して

経済学科3年 山田広昌

インゼミに参加して一番感じたことは、ゼミに対しての意気込みの違いである。学生一人一人がやるべきことをこなし、討論に参加していた。また、テーマに対して真剣に考えており、自分の意見をもっていると感じた。そして何よりも、全員が真剣に話を聞いているのである。

さて、今の市大生がゼミに対して真剣に取り組んでいると言えるだろうか。自分も含めて、真剤ではないというのが現状ではないだろうか。ほとんどの学生が、ゼミを選択する理由に「楽なゼミ」を優先していると思う。

また、市大の学生には自主性が欠けていると思う。ゼミの活動を自分たちでやっていくくらいの気持ちが必要である。インゼミに参加していた学生には自主性があった。

こういった違いは、インゼミに参加していないからあるのだと思う。だから、中・四国の中のインゼミには参加するべきである。その準備などは大変かもしれない。しかし、それ以上にゼミの活性化、学生のゼミへの向上心、何より大学の活性化につながるなどの利点があるであろう。自分も今までいかに不眞面目であったかを痛感した。勉強やゼミに対しての自分の姿勢を変えたいと感じたのである。

最後に、意識的な違いはあるが、学生のレベルは何も変わらないと感じた。市大生にもあれくらいのことはできるのである。参加する機会がないだけである。だから、大学でインゼミに参加できる体制を作りたいし、学生もそのような空気を作りたい。ほかの大学の学生のレベルを知る数少ない機会であり、学生にとってすばらしい体験になるのである。

留学レポート——ボアジチ大学から

国際商学科4年 糟谷宣伸

我々は、今、大変貴重な時間を過ごしています。あのボスコラス海峡が真下に見える美しいキャンパスで、他の国



ボアジチ大学校庭で糟谷宣伸君

の学生たちとの共同生活がなされるこの寮で、或は、イスタンブル旧市街の喧騒の中で、全てのものが毎日、我々に強い刺激を与えています。イスタンブルは留学の地としては、日本人にとって珍しいようですが、例えば英語圏に留学しても、決して得ることのないものが、ここにはあふれていると思います。そういった意味で、我々がどれだけ多くの行動を取るかで、その価値が大きく変わると思っています。

メインアトラクションは、「スーパードーム」と呼ばれる巨大な寮での生活でしょう。部屋はオートロックで、一人一人に電話まで配られる豪華な寮に数百人の学生が住み、多くは5人部屋です。私の部屋も5人部屋でアメリカ人とトルコ人がいるのですが、他の部屋との行き来が盛んで刺激的な毎日を送っています。頻繁に起る停電や断水も、我々の仲を深める原因の一つかもしれません。個室もありますが、大抵はリビングルームで繰り広げられる会話を愉しんで時を過ごします。気付いたことは、トルコ人学生の日本に対する知識は正確で豊かなもの

日本人のトルコへの理解はゼロに近いということです。

授業はハードです。ここでは学生が分からないうことがあると、すかさず教員に質問するのですが、トルコ人学生がトルコ人の教員に英語で一生懸命質問するのはなかなか見ものです。

最後になりましたが、このような素晴らしい機会を与えて下さった先生方、事務の方々に心より御礼申し上げます。

国体なぎなた競技に出場

10月25日から27日まで鎌倉市で開催された第53回国民体育大会なぎなた競技成年の部に、山口県代表として経済学科1年弘中彩子さんと国際商学科2年東山やよいさんが出場、健闘した。二人は山口県立長府高校出身、それぞれ昨年に引き続いで出場となった。二人とも母校の長府高校で後輩と一緒に稽古をしているが、ほかに道場がないため十分な稽古ができず悩んでいる。

試合は型の美しさ、気迫などをペアで競う「演技」、3名の対抗で競う「団体戦」で争われたが、強豪大分県、群馬県に惜しくも敗れた。

全国大学対抗簿記大会で優勝

簿記のインターラッジといわれる「'98秋季全国大学対抗簿記大会」が11月7日、大原J・スクール小倉校などで行われ、個人3級の部で経済学科1年岡村真紀さんが満点で優勝した。この大会は大原簿記学校が例年春秋2回開催しており、今回は全国15会場で、全国88大学から1,054人が参加して行われた。

学生団体新役員紹介

中央委員会

委員長 内海 揭 (経済学科2年)
副委員長 中島 崇 (経済学科2年)
川瀬 進哉 (経済学科1年)
書記長 川端 涼子 (国際商学科2年)



内海 揭君

体育会

会長 楠見 公章 (経済学科3年)
副会長 上野 泰彰 (国際商学科3年)
書記長 加藤 拓治 (国際商学科3年)



楠見公章君

文化会

会長 大澤 陽 (国際商学科3年)
副会長 平田 昌明 (国際商学科3年)
島津 裕 (経済学科3年)
書記 竹内 京子 (国際商学科3年)
和田 智美 (国際商学科3年)



大澤 陽君

大学祭実行委員会

委員長 大木 慎也 (経済学科2年)
副委員長 徳永 圭介 (経済学科2年)
弘中 美紀 (国際商学科2年)
総務部長 中田 淳子 (国際商学科2年)



大木慎也君

部局だより

交通事故の発生

1月4日未明、本学学生運転の自動車事故が発生し、学生1人が死亡しました。今後、このような痛ましい事故が再発しないよう以下のことを厳守の上、運転に注意して下さい。

1. スピードを出し過ぎない。
2. 飲酒運転は、絶対しない。
3. 深夜の運転には十分に注意する。
4. 疲労時、睡眠不足時の運転は控える。

次表は、11月25日に本学で開催された下関管内3警察署と市内四年制4大学の「交通問題懇親会」で明らかにされた大学(短大を含む)別交通事故数である。公道はもちろんのこと構内での交通規則を守り、事故をなくしましょう。

平成9年中に大学生が第一当事者となった交通事故の状況

大 学 名	区 分	人 身 事 故		物損事故	計
		違反種別	死 亡		
市立大学	速 度		1	6	7
	安全確認		6	23	29
	その 他		6	53	59
	小 計		13	82	95
A	速 度		3	3	3
	安全確認		4	10	14
	その 他		1	14	15
	小 計		5	27	32
B	速 度		1	13	14
	安全確認		9	51	60
	その 他		1	92	102
	小 計		1	19	156
C	速 度				
	安全確認			5	5
	その 他		1	10	11
	小 計		1	15	16
D	速 度		2	4	6
	安全確認		4	25	29
	その 他		11	42	53
	小 計		17	71	88
合計	速 度		4	26	30
	安全確認		23	114	137
	その 他		1	28	211
	小 計		1	55	351
					407

グラウンド照明、防球ネット設置決定

12月補正予算で、グラウンド照明の設置及び防球ネットの増設が決まった。

グラウンド照明は建設費約1,300万円で、管理棟側フェンスの中程に高さ約18メートル、18灯の照明塔を1基設置する。各競技のナイトゲームを行うには照明不足かも知れないが、特に日照時間の短い冬場の練習には大いに役立つであろう。

防球ネットは建設費約350万円で、グラウンド南側の既存フェンスの低い部分の約50メートルに高さ9メートルのフェンスを増設する。完成は3月の予定。

体育会等の活動がますます盛んになることを期待するとともに、工事期間中、安全には十分注意して下さい。

後援会援助規程による表彰

(10.9~10.12)

各種大会(体育・文化)出場表彰

準硬式野球部	中国地区大学春季リーグ戦	第一部 優勝
	中国地区大学秋季リーグ戦	第一部 優勝
国際商学科	2年 戸畠ひとみ	
	柔道体重別選手権 (女子の部)	準優勝
各種資格取得報奨		
国際商学科	4年 岡本 和彦	第二種情報処理技術者
国際商学科	4年 吉田 幸正	TOEFL 560点以上
経済学科	4年 長坂 智徳	TOEIC 750点以上・ 実用英語技能検定 準1級

平成10年度 年間行事

6月

- 1日(月) 開学記念日
- 教育実習開始
- 24日(木) 入試説明会

7月

- 8日(水) 春学期(前期)試験時間割発表
- 16日(木) 夏季集中講義開始
- 夏季休業開始 8/31まで

8月

- 18日(火) キャンパス見学会

9月

- 1日(火) 春学期(前期)補講 9/3まで
- 4日(金) 春学期(前期)試験開始 9/22まで
- 18日(金) 第1回就職ガイダンス
- 30日(木) 市民大学 朝鮮語(初級) 12/16まで

10月

- 1日(木) 市民大学 英会話(中級) 12/17まで
コンピュータ講座 11/19まで
- 9日(金) 秋学期(後期)授業開始
- 12日(月) 履修確認 10/16まで
- 17日(土) 就職対策講座開始 2/26まで
- 19日(月) 市民大学 環境問題基礎講座 10/23まで
- 24日(土) 市民大学 シンポジウム「安全で快適なくらしを実現するには」
- 31日(土) 大学祭 11/3まで

11月

- 6日(金) 特別選抜(推薦・帰国子女・社会人)
願書受付開始 11/13まで
- 18日(木) 第2回就職ガイダンス
- 23日(月) 特別選抜(推薦・帰国子女・社会人)入試
- 30日(木) 特別選抜(推薦・帰国子女・社会人)合格発表

12月

- 2日(木) 特別選抜(推薦・帰国子女・社会人)
入学手続開始 12/9まで

7日(月)	特別選抜(中国引揚者等子女・外国人留学生) 出願受付開始 12/18まで
25日(金)	冬季休業開始 1/7まで 冬季集中講義開始 12/28まで
28日(月)	公務納め
1月	
4日(月)	公務始め
8日(金)	秋学期(後期)授業再開
16日(土)	大学入試センター試験 1/17まで
25日(月)	特別選抜(中国引揚者等子女・外国人留学生) 入試及び一般選抜出願受付開始 2/3まで
28日(木)	秋学期(後期)試験時間割発表
29日(金)	特別選抜(中国引揚・留学生)合格発表

2月

- 1日(月) 秋学期(後期)補講 2/2まで
- 3日(水) 秋学期(後期)試験開始 2/19まで
- 19日(金) 第3回就職ガイダンス
- 25日(木) 前期日程入試実施(下関・大阪会場)

3月

- 7日(木) 前期日程入試合格発表
- 8日(金) 公立大学中期日程(旧C日程)
入試実施(下関・大阪・福岡会場)
- 9日(火) 前期日程入学手続開始 3/15まで
- 22日(木) 公立大学中期日程(旧C日程)入試合格発表
- 23日(火) 特別選抜(中国引揚・留学生)及び公立大学中期日程(旧C日程)入学手続開始 3/27まで
- 25日(木) 卒業式

平成11年度 行事予定

4月1日(木)	□	春季休業
7日(木)	□	入学式
8日(金)	□	春学期授業開始 (オリエンテーションを含む)
9日(土)	□	開學記念日
6月1日(火)	□	夏季休業
7月16日(金)	□	
8月31日(火)	□	春学期補講
9月1日(木)	□	
9月3日(土)	□	春学期定期試験
9月6日(月)	□	
9月22日(木)	□	秋学期授業開始 (オリエンテーションを含む)
10月12日(火)	□	冬季休業
12月25日(土)	□	秋学期補講
1月7日(金)	□	秋学期定期試験
1月31日(月)	□	
2月1日(火)	□	卒業式
2月2日(水)	□	
2月18日(金)	□	
3月25日(土)	□	